

新型コロナウイルス感染症 が流行しています

▶ 医療機関の適正な受診を



急激な感染拡大に伴い、医療機関に大きな負担がかかっています。緊急を要さないと思われる場合は、**かかりつけ医や最寄りの医療機関へ事前に相談し、平日（月曜日は休み明けで混み合います）の昼間の診療時間内に受診をする**などのご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染症であっても、**多くの人は重症化しないで経過**します。高熱は3日ほど続くことが多いですが、「**風邪の範囲内**」と**感じられる症状で、水分が取れている**のであれば、急いで検査を受けなくても大丈夫です。休日夜間を避け、慌てず、医療機関が受け入れ可能な時に受診しましょう。

おねがい



発熱等の症状がある

医療機関へ事前連絡

受診・検査

現在、熱中症等による救急患者も急増しており、新型コロナ患者の受入れも担う多くの救急医療機関での治療に影響が生じております。救急医療機関の正しい使用をお願いします。

○ 休日・夜間の受診を迷う場合は・・・

「#」を押し8000または7400と入力するのみで、電話がつながり、経験のある看護師へ相談することができます。焦らず落ち着いて相談しましょう。

| ダイヤル | # 8 0 0 0 | # 7 4 0 0 |
|------|---|-------------|
| 対象者 | 15歳未満の人 | 15歳以上の人 |
| 受付時間 | 平日：午後7時～翌朝8時まで 土曜：午後3時～翌朝8時まで 日祝日：午前8時～翌朝8時まで | 午後7時～翌朝8時まで |

▶ いざという時のために備えを



熱が出ても、**すぐに受診できないこともあります。**

感染した場合、自宅療養中の外出はできません。

常備薬（受診までの間に使える解熱剤や咳止めなどを含む）や日用品、食料品などを事前に備えましょう。

体調が悪いときや食欲がないときに備えて、必要な栄養素を補えるもの、長期保存が可能なものなどを多めにしましょう。

（例）

ゼリー類、シリアル、インスタント食品、缶詰、冷凍食品、飲料水など

家族が陽性者となった場合に備えて、家庭内感染対策のため、衛生用品を多めに準備しておきましょう。

（例）

マスク、アルコール消毒液、ゴミ袋、ゴム手袋、トイレットペーパーなど

新型コロナウイルス感染症であっても、軽症であれば、解熱剤、咳止め、風邪薬など、市販薬での対処も可能です。氷枕などで冷やすことも有効です。普段から常備しておきましょう。

不明なことは下記へ

陽性者との接触、家庭内での感染対策、無料検査、療養（待機）期間の考え方など

▶ 新型コロナウイルス感染症相談窓口

☎ 096-300-5909（24時間対応）

（Dial for foreigners only: 092-687-7962）

熊本県有明保健所 TEL 0968-72-2184